

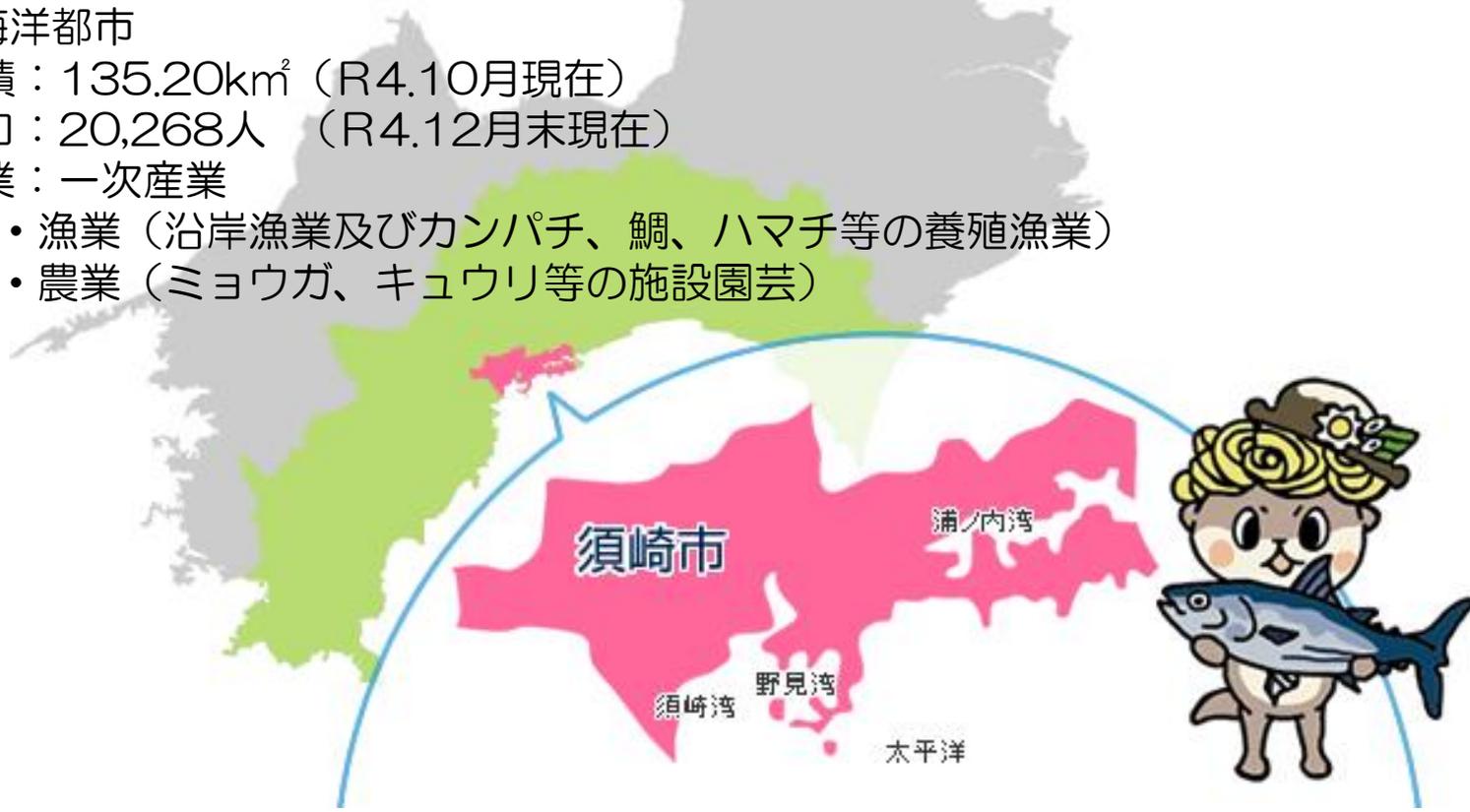
企業版ふるさと納税マッチング会

令和5年2月9日

高知県須崎市 企画情報課

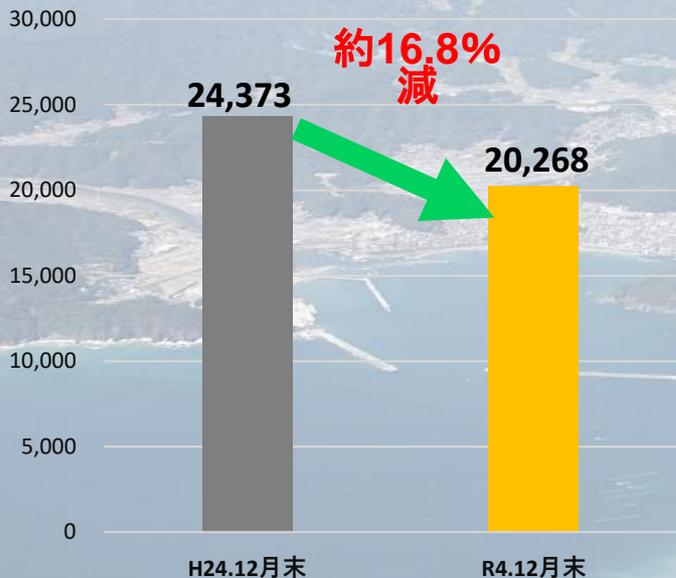
須崎市の概要

- ▶高知県のほぼ中央に位置し、四国山脈を背に太平洋に面するまち
天然のリアス海岸の地形を有し、古くから交易による商工業や多様な漁法による漁業とともに栄えた海洋都市
- ▶面積：135.20km²（R4.10月現在）
- ▶人口：20,268人（R4.12月末現在）
- ▶主要産業：一次産業
 - 漁業（沿岸漁業及びカンパチ、鯛、ハマチ等の養殖漁業）
 - 農業（ミョウガ、キュウリ等の施設園芸）



人口の推移と将来展望

住民基本台帳人口



第2期須崎市まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げる人口推計

	平成22年 (2010年)	平成30年 (2018年)	令和42年(2060年)	
			社人研の推計	人口の 将来展望
須崎市人口	24,695人	22,095人 ^{※1}	10,915人	17,000人
	2010年を1.0とした指数	0.895	0.442	0.688

※1 須崎市住民基本台帳(平成30年9月末現在)に基づく。

※2 総務省統計局「人口推計」2018年10月1日現在人口に基づく。

【出典】2013年社人研推計、須崎市住民基本台帳、総務省統計局「人口推計」、
高知県まち・ひと・しごと創生総合戦略

第2期 須崎市まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要

～未来へつなぐ元気創造のまち～

▶基本目標 1

『産業の振興を推進し、安定した雇用を創出する』

◎具体的な取組

- ・須崎の魚のブランド化の推進と販路拡大
- ・商店街等の振興
- ・須崎名物を活用した外商と誘客の強化
- ・須崎農産品を中心とした地産外商
- ・地産外商の推進
- ・起業・創業支援による住民活躍のまちづくり



▶基本目標 2

『須崎への新しい人の流れをつくる』

◎具体的な取組

- ・須崎市に対する認知度と好感度の向上
- ・体験・民泊事業の観光産業化及び宿泊施設の誘致等
- ・多様な観光資源を活かした交流人口の拡大
- ・「アート」を切り口とした須崎的文化創造による地域づくり
- ・須崎の鮮魚の魅力をもつPRする取組の強化

▶基本目標 3

『若い世代の結婚・出産・子育て・教育の希望をかなえる』

◎具体的な取組

- ・結婚支援の推進
- ・母親と子どもの健康と安心の確保
- ・ニーズに応じた子育て支援
- ・教育環境の整備と教育内容の充実



▶基本目標 4

『時代にあった地域をつくり、人々の暮らしを守る』

◎具体的な取組

- ・図書館を含む複合施設整備による多世代の交流の場づくり
- ・地震・津波からの避難に対する取り組みの推進



須崎市の取り組み

地域の人材育成
による
交流人口
関係人口
の拡大

浦ノ内地区では、地域住民
の主体的な活動も充実！！



海上アスレチック



すさきOWS



ドラゴンボート大会



大学等のボート合宿受入



オリンピック事前合宿受入



須崎市の目指す取り組み



観光振興によるさらなる交流人口・関係人口の拡大と地域経済の活性化

- ・「海のまちプロジェクト」（中心市街地の活性化）の推進
- ・須崎の美味しい魚や名物「鍋焼きラーメン」等と融合させた総合的な地域経済の活性化
- ・海のまちから市内全域、さらには高幡地域へつながる新たな観光ルートの構築



デジタルの活用による観光振興の推進

- ・ドローンを活用したイベント等の撮影によるPR・プロモーションの実施
- ・来訪者への特典付与やアンケート実施による観光資源のブラッシュアップ



海のまち（中心市街地）の活性化



本市の中心市街地には、全盛期であった大正から昭和の面影が残る建物や文化財が多く現存しているものの、観光資源としての活用が十分ではなかったことから、中心市街地を「海のまち」コアゾーンと位置づけ、エリア分けを行い、エリア毎のイメージが持ちやすいよう設計して取り組み、街全体がひとつのアトラクションとなるよう再構築していきます。

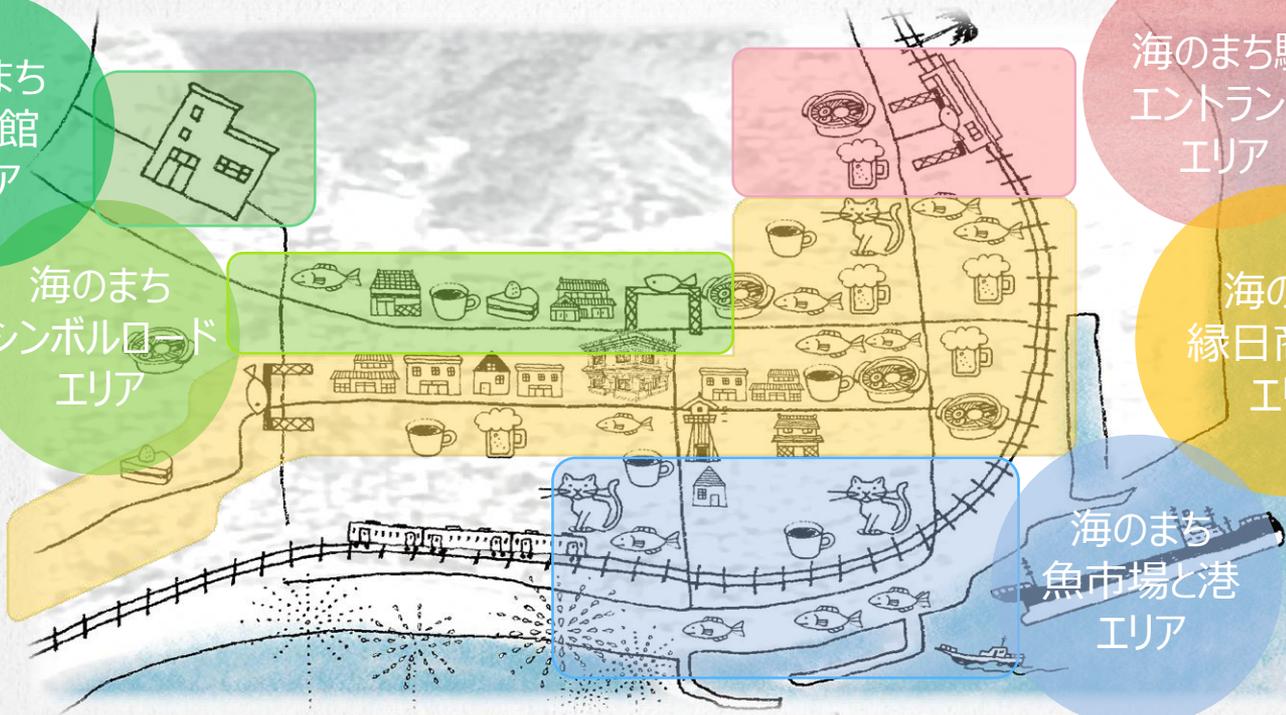
海のまち
図書館
エリア

海のまち
シンボルロード
エリア

海のまち駅
エントランス
エリア

海のまち
縁日商店街
エリア

海のまち
魚市場と港
エリア



須崎市内の各施設との連動



須崎市では、図書館複合施設や須崎市魚市場などの整備計画を推進しています。海のまちプロジェクトは、野外体験施設、ロゴスシーサイドパーク高知須崎など、既存施設とも有機的につなぎ、市全域の価値創造と新しい流れを呼び込む起爆剤として機能するように推進します。

2022
整備済

ロゴス
シーサイドパーク
(須崎市浦ノ内)



「外で、食べて、遊んで、泊まる」をコンセプトとした野外体験施設として地域の魅力向上のため整備

2024
オープン

須崎市魚市場



県内第2位の規模を誇る食材のHACCP対応拠点。観光・見学・知育の拠点としても整備

2026
オープン

海のまち図書館
複合施設

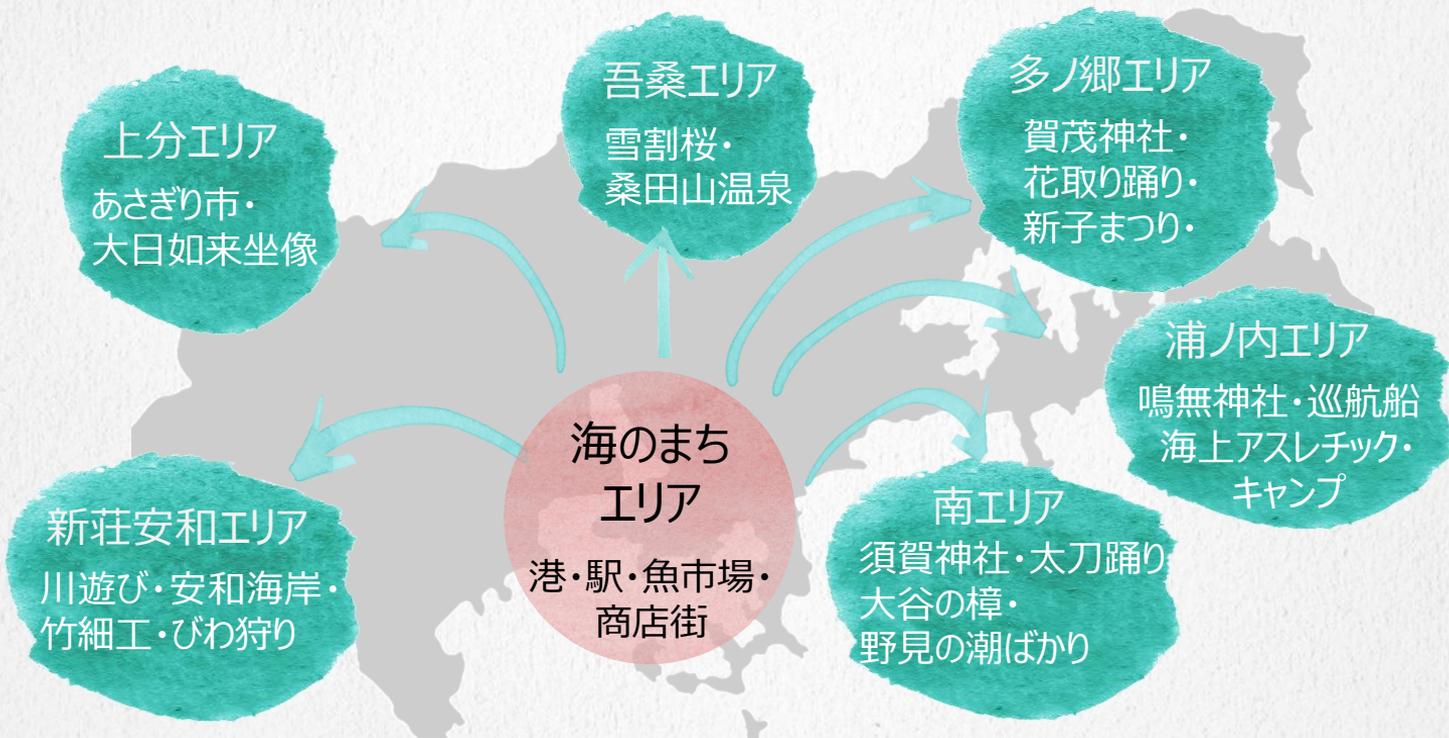


知と文化の拠点としての図書館とコンベンション・知育・デジタル化など市民活動拠点として整備

海のまちから須崎市全域へ



須崎駅を含む中心市街地を「海のまち」と定義し、須崎市の玄関口として、須崎市活性化のためのコアゾーンを整備することで、海のまちエリアを起点に須崎市全域へ波及効果を生む仕組みづくりを目指します。



海のまちから奥四万十全域へ



須崎市は、奥四万十地域の玄関口としての役割を担っています。

「海のまちプロジェクト」は、奥四万十の素晴らしい各種観光資源のアクセスポイントとして価値創造に取り組み、奥四万十全域への展開を目指します。

ご清聴ありがとうございました。



本市のさらなる魅力度アップのため、企業の皆様とともに、ドローンやスマートフォンアプリ等、デジタルを活用した観光振興に取り組みたいと考えています。

力を合わせて、須崎市を元気にしていきましょう！！
企業の皆様のご支援を、どうぞよろしくお願い致します。

【お問い合わせ】

須崎市 企画情報課

〒785-8601 高知県須崎市山手町1番7号

TEL：0889-42-5691 FAX：0889-42-1201

mail：kikaku2@city.susaki.lg.jp

